

標準様式例 7-3 (コンサルタント)

随意契約結果及び契約の内容

| | |
|------------------------------|---|
| 業 務 の 名 称 | H 2 9 渡良瀬遊水地環境保全・利活用方策検討業務 |
| 業 務 概 要 | 本業務は、渡良瀬遊水地の自然環境を保全し、継続的に維持できるような利活用の推進を図るとともに地域産業や人々の生活とのバランスのとれた保全と利用の推進を図るため、渡良瀬遊水地の環境保全・利活用方策等について調査検討を行うことを目的とする。 |
| 契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地 | 分任支出負担行為担当官関東地方整備局 利根川上流河川事務所長 横森 源治 埼玉県久喜市栗橋北2-19-1 |
| 契 約 年 月 日 | 平成29年4月21日 |
| 契 約 業 者 名 | 一般財団法人渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団 |
| 契 約 業 者 の 住 所 | 栃木県栃木市藤岡町藤岡 1 7 7 8 |
| 契 約 金 額 | 41,364,000 円 (税込み) |
| 予 定 価 格 | 41,450,400 円 (税込み) |
| 随意契約によることとした理由 | <p>本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、各種環境調査結果等を踏まえて、今後の実験地の場所及び形状を検討する際の留意点を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式により選定を行った。</p> <p>一般財団法人渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団は、技術提案をふまえて当該業務を実施するのにふさわしい業者であり、上記業者と契約を行うものである。</p> <p>会計法 第29条の3第4項 予決令 第102条の4第3号</p> |
| 業 務 場 所 | 渡良瀬遊水地 |
| 業 種 区 分 | 土木関係建設コンサルタント |
| 履 行 期 間 (自) | 平成29年4月22日 |
| 履 行 期 間 (至) | 平成30年3月31日 |
| 備 考 | 入札情報サービス (P P I) (http://www.I-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。 |